

# 岐阜県農業技術センターニュース No.52

## 温暖化に適応する水稻新品種「清流のめぐみ」の開発（作物部）

地球温暖化に起因すると考えられる気候変動（夏季異常高温、台風・集中豪雨の頻発）による、水稻の品質低下（白未熟の発生）や生産量の低下（倒伏）が生産現場の課題となる中、高温や倒伏に強く、食味の良い水稻新品種を開発しました。

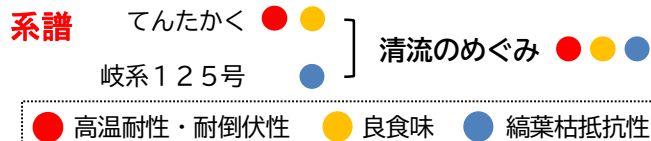
この品種を有望視した米卸や生産者とで研究会が立上げられ、栽培方法や品種名称、販売戦略の検討を経て、今秋より岐阜農林高等学校の生徒がデザイン提案した米袋に入れ販売が開始されます。

### <経緯>

- 平成21年度 交配（てんたかく×岐系125号）
- 平成29年度 系統番号付与（岐系207号）
- 令和3年度 研究会立上げ、現地実証栽培開始
- 令和4年5月 品種登録出願公表
- 令和4年11月 販売開始

### <特性>

コシヒカリに比べ、高温耐性に優れ、倒伏に強く、外観品質・食味値が高い。また、縞葉枯病抵抗性も有する。



		H28～R3までの調査成績	
		清流のめぐみ	コシヒカリ
形質	出穂期(月/日)	7/28	7/27
	成熟期(月/日)	8/29	8/27
	収量(kg/10a)	477	473
	千粒重(g)	22.1	22.5
特性	倒伏	やや強	弱
	葉いもち	やや弱～中	弱
	穂いもち	やや弱～弱	弱
	縞葉枯病	強	弱
	穂発芽	難	難
	高温耐性	強	中
品質関連	玄米外観品質	中の上	中の中
	整粒率	58	50
	検査等級	1	2
	食味値	79.3	76.5

※特性検定試験/葉いもち：R2愛知農総試、高温耐性：R2宮崎農総試



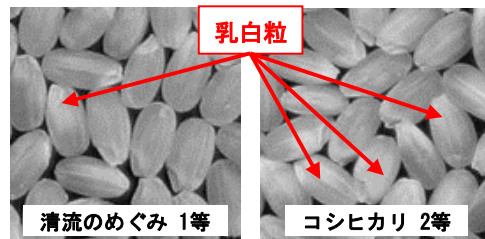
### 倒伏に強い

コシヒカリが倒れても倒伏しません。  
（令和4年度）



### 優れた品質

コシヒカリが2等でも1等となりました。  
（令和4年度）



等級/全農岐阜県本部による

### 生産者から食卓へ！

令和4年10月28日に研究会から県農政部長に報告会が行われました。県下イオン・マックスバリュ・平和堂の計20店舗において11月4日から販売されています。

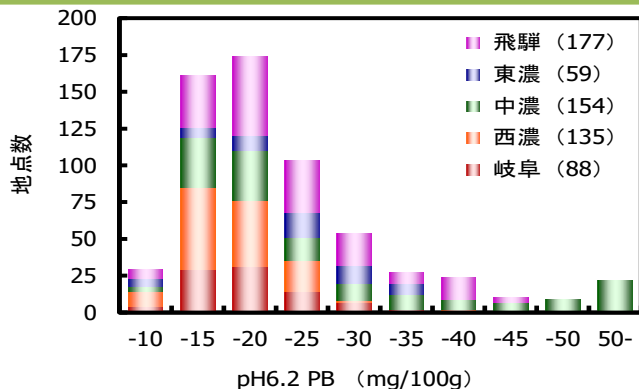
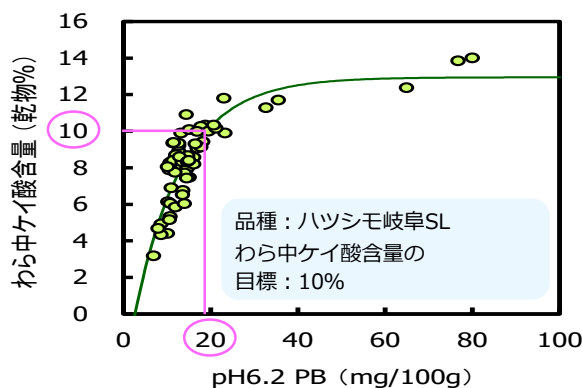
<https://www.gifurice.co.jp/goods/megumirice.html>



# 水田土壌の可給態ケイ酸の改善目標を設定(土壌化学部)

水稲の高品質・安定生産に欠かすことのできない肥料成分である「ケイ酸」について、県内水田土壌での改善目標を設定しました。土壌中の可給態ケイ酸の評価には、水稲のケイ酸吸収との関係性が深いリン酸緩衝液抽出法 (pH6.2 PB) を採用しました。玄米の整粒率やわら中のケイ酸含量との関係を検討した結果、pH6.2 PBの改善目標を20mg/100g に設定しました。

県内の水田土壌には改善目標を下回る地点が約60%を占めており、ケイ酸を含む土壌改良資材の積極的な施用が必要です。肥料価格の高騰が続く中ではありますが、土壌診断結果に基づき、適正な資材の施用につなげてください。



# 温暖化に対応したカキ害虫防除の手引きを作成(病理昆虫部)

地球温暖化の進行に伴い、害虫の発生が長期化する、発生量が増加する、これまで問題にならなかった虫が害虫化するという変化が予想されます。

当県の主要品目であるカキの害虫について、温暖化の影響によりどのような変化が予想されるか、それに対応してどのように防除するかをまとめた手引きを作成しました。

作成した手引きは、当センターのホームページよりご覧になれます。下記のアドレスより、ご確認ください。

## カキ害虫防除の組み立てイメージ

## ★★★★★ 令和4年度 成果検討会のご案内 ★★★★★

本年度も岐阜大学応用生物学部との共催での開催を予定しています。

○ 期日：令和5年2月21日(火)、Web利用 (Zoom) による配信予定  
※詳細は後日ホームページに掲載いたします。皆様のご参加をお待ちしております。